

2015年
12月



小学生から高校生までの子どもたち(カンボジア孤児院)

皆さまの尊い御支援、御協力、本当にありがとうございます。

前回のニュースレターでお話しました、郡山市のファミリーホームですが、スタッフがほぼ決まりました。これからは必要な書類を揃えて申請し、早ければ来年早々、認可となる予定です。ただ、スタッフに求められる経験の内容によっては、数ヶ月ほど伸びる可能性もあるそうです。しかし、構想から数年でここまでたどり着けるにあたり、皆さまの御協力には只々、感謝するばかりであります。本当に有難うございます。海外の孤児院からは、子供たちの成長と共に、現地の物価上昇等、必要経費の増大により、運営費の増額を求められてきています。既に多くの御支援を頂いている身であることは重々承知しておりますが、子供たちのことを思うと、何とか更なる御力添えをと、お願いせざるを得ない思いであります。

どうか、更なる御支援、御協力を、これからも是非よろしくお願い致します。

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ！（こんにちは！）『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。別棟に移動した4人は、それぞれに希望する大学への入学手続きを終えて、4人全員が新しい学校での学びをスタートしました。授業料と学びに必要な書籍類や諸経費、生活費など皆様のご支援に本当に感謝申し上げます。2年～4年と続きます学びと生活の必要のために、さらに継続したご支援を頂ければと願っています。どうぞ、よろしくお願い致します。孤児院の子ども達は、新学期からそれぞれ新しい学年に進み、学校生活を送っています。新学期を迎えるにあたって準備がいろいろありましたが、皆様からご支援頂きましたバックや靴、靴下、文房具類などが大変助かりました。また、9月、10月と体調を崩す子ども達が出てしまい、特に感染症に感染した2人の子ども達は入院ということにもなりましたが、全員が無事快復し現在も学校生活を元気に送ることができています。



子どもたちの通学に貴重な足である車！

フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

皆様の礎の石フィリピン孤児院に対するご支援を心から感謝致します。

まず初めに、皆様のご支援によって、2015年から2016年の学年分の学費を無事受け取った事を、心からの感謝を持ってご支援者の皆様にご報告させていただきます。皆様の暖かいご支援に、今一度心から感謝申し上げます。皆様のご支援なしにはこの働きは出来ません。11月7日、私たちはタクナンペクエーノで、恵まれない子ども、また家族からの保護を受けることができない子どもたちに対する給食プログラムを始めました。私の義理の兄のセシリオ・タンポスが、一緒にこの働きをするべく声をかけてくれました。最初は躊躇する思いがあったのですが、10月の31日に初めて53人の子どもたちに会った時、私の心はこの子どもたちへの熱い思いで燃やされました。来年度はこの子どもたちの幾人でも、就学支援プログラムに参加することが出来るようにと願っています。



食事を共にする子どもたち！

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ（お元気ですか）？皆様の日頃のご支援に心から感謝申し上げます。

相変わらず雨が降らず、電力不足による停電が続いています。孤児院の井戸もそろそろ追加の掘削を始めていけそうです。テリースとフィデリスはついに高校3年の最終試験を終了し、2月の結果発表を待つことになりました。肩の重荷が下りたのでしょうか、ふたりともものんびりとくつろいでいる様子です。二人とも大学



等への進学を希望していますので、今後もサポートをよろしくお願い申し上げます。ルサカ孤児院で支援している子どもたちも、数が徐々に増えてきています。現在は約20~30名。その殆どが学校に行けていない状況にあります。継続した支援をなしていくために、緊急にバスを必要としています。どうかその購入のためにも、ご支援をよろしくお願い致します。

ルサカ孤児院の子どもたち！

ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様の尊いご支援とサポートをいつもありがとうございます。

最近は毎日のように雷雨があります。雨が降ると涼しくなるので、本当に恵みの雨です。先日はグアララペスの孤児院の敷地で、紹介動画を撮影しました。初めての試みです。アンドレが手伝ってくださり、いろいろなアイデアが浮かんできました。もっと良い映像が撮れるように願っています。



以前親しくしてくださっていた、近所の牧場主さんご夫妻を久しぶりに訪ねることができました。彼らは街中に住んでおられます。私がグアララペスに住んでいた時は、新鮮な絞ったの牛乳を差し入れしてくださったり、多くの助けをしてくださいました。変わらずお元気で、美味しい家庭料理をご馳走してくださいました。いろいろな形でのご支援を感謝いたします。

牧場主さんと松本さん！

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を！

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。

また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。

私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

【郵便振替】

(口座番号) 00130-5-24249

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2069305

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

児童養護施設（孤児院）設立支援のため

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2915961

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

(口座番号) 00120-5-417839

(加入者名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

「礎の石」パートナー募集中

私たち NPO 法人「礎の石」孤児院では、毎月10千円をもって孤児たちを支えてくださる「礎の石」パートナーを募集しております。

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所、Eメールアドレスまでお送りください。

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031

東京都品川区西五反田1-14-1 クレイズヒル岩崎201

電話：03-5740-8814 FAX：03-5740-8817

E-mail：ishizue@athena.ocn.ne.jp

<http://www.cornerstone.or.jp/>